

工務店の建てる家は 本当にセンスがないのか？

7割超のお客様が工務店に抱いているイメージとは・・・



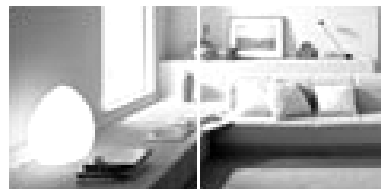
楽天リサーチがおこなった「住宅購入に関する調査」というデータでは、『工務店にデザイン性があるか？』とのアンケートに対して、家づくりを検討している方の72.3%が『どちらともいえない』『あてはまならない』と回答しています。

デザイン性がないという事はセンスがないということ・・・。
しかし本当に工務店の建てる家はセンスがないのでしょうか？

実はそんなことはありません。センスがないのではなく、センスはあるものの、お客様に支持されるレベルに達していない、お客様から見て差別化されていないだけなのです。

センスはある。だけど、デザインで差別化できていない・・・

お客様からセンスの良さで支持をされる工務店の多くは、デザイン性の高い建材の組合わせでセンスを表現するのではなく、建材と照明による空間プロデュースをおこなっています。



建材の組み合わせだけで差別化を図ろうとすると、周りのライバル会社に簡単にマネされ差別化することは出来ません。しかし照明（光の使い方・取り入れ方）を含めた空間プロデュースを提案することで、他社にマネのできないお客様の印象に残る差別化提案が出来るのです。

地域で「センスがあるよね」と評判の工務店が、最近取り入れている照明テクニックは、『テクニカル・ライティング』として注目され、お客様から高い評価をうけています。

注目！

お客様に印象深い提案をおこない、契約率を高める『テクニカル・ライティング』を、短時間で学ぶ機会をご用意致しました。

詳しい内容は次のページをご覧ください ⇒

住宅デザイン・センスで差別化するための ライティングコーディネート講座

講師：社団法人 日本ライティングコーディネート協会 副会長 山中 敏裕 氏

テクニカル
ライティングの
最高権威
です。



建築計画の中での照明設計に関して、テクニカルライティングの分野を担当し、意匠も含め、ライティングプロデュース業を主として活動。コマーススペースや展示場における集客のための照明効果の導入を得意とする。また、施設の業態を問わず、人の心理的な部分に対しての照明効果を研究。住宅から景観照明まで、ヒューマンアビリティを中心に、人に優しい照明提案を展開。

最近では、LEDを使った自動車(トヨタ)の室内照明も手掛ける。

カリキュラム

1. 基礎編「光と素材」

照明計画の基本となる、資格のメカニズムを理解し、人間の行動心理に基づく光のノウハウを習得します。

2. 実践編「テクニカルライティング」

基礎編を踏まえた上で、照明効果の、実際の空間での使い方と効果、「器具選び」から「光選び」へのスキルアップを身に付けます。

3. 実践編「住まいにおける快適な灯り設計」

住空間のあらゆる場所での光の使い方。間接照明を中心とした建築家照明のノウハウ、ローコストでハイイメージを実現する、「タスク&アンビエント手法」の習得を目指します。特に、エクステリアの照明やプライベートスペースでの光の演出を身に付けます。

ライティングコーディネート講座

日時：11月29日(月) 10:30～18:00 (受付10:00～)

会場：新宿センタービルビル42階 定員：60名

費用：31,500円(税込)

口座：三井住友銀行 新宿西口支店 (普) 5862502 株式会社ナック

11/29(月) お申込はFAXにて⇒ 03-3343-3021

会社名		TEL	
住所		FAX	
参加者		参加者	

参加者合計	お一人様	金額合計	お振込予定日
人	31,500円	円	月 日 予定

お問合せ 株式会社ナック 建築コンサルティング事業部 03-3343-3000 担当 堀籠

※本申込書に記載の個人情報につきましては、当社の建築コンサルティングにおける各種商品・サービスのご案内・ご提供のみに使用いたします。